

長野県
森林組合連合会の
事業の沿革

17年12月30日	長野県森林組合連合会設立(長野市北石堂町)
33年8月	飯田木材市場開設(高森町)
34年12月	長野木材市場開設(長野市若里)
36年5月	小諸木材市場開設(小諸市四ッ谷)
36年7月	伊那木材市場開設(伊那市東春近)
37年7月	豊科木材市場開設(豊科町)
昭和40年5月	長野木材市場を丹波島へ移転拡張
47年1月	豊科木材市場を中信木材市場に改称し三郷村(現安曇野市)へ移転拡張
48年12月	辰野木材センター開設(辰野町伊那富)
52年10月	林業センター竣工(長野市岡田町)本所を移転拡張
58年7月	長野木材市場を青木島へ移転拡張
59年7月	小諸木材市場を小諸市加増へ移転拡張
63年5月	小諸木材市場を小諸市甲鞍掛(現在地)へ移転拡張
平成3年4月	飯田木材市場を飯伊森林組合へ移管
7年4月	機構改革により小諸・伊那・長野・中信・長野の各木材市場を東信・伊那・南信・中信・北信木材センターと改称
7年9月	北信木材センターを長野市穂保へ移転拡張
10年8月	中信木材センターを拡張
13年2月	「森林組合活動21世紀ビジョン」策定
18年4月	中部圏域森林連木材協同出荷体制開始
19年2月	「環境と暮らしを支える森林・林業・山村再生運動」策定
22年3月	中信木材センター事務所を改築(もくりゅう館)
23年2月	「国産材の利用拡大と森林・林業再生運動」策定
23年12月	原木年間取扱量21万m ³ 達成
27年12月	原木年間取扱量30万2千m ³ 達成

長野県森林組合連合会
木材センター
及び森林組合位置図

(A)~(E)は木材センター



長野県森林組合連合会
組織図



本所	380-8567	長野市大字中御所字岡田30-16	TEL.026-226-2504 FAX.026-226-2225
東信木材センター	384-0801	小諸市大字甲字鞍掛4747	TEL.0267-22-1272 FAX.0267-22-1293
南信木材センター	399-0428	上伊那郡辰野町大字伊那富字後山5892-1	TEL.0266-41-1131 FAX.0266-41-1124
伊那木材センター	399-4432	伊那市大字東春近2973	TEL.0265-72-2684 FAX.0265-76-8759
中信木材センター	399-8102	安曇野市三郷温4000	TEL.0263-77-2347 FAX.0263-77-2349
北信木材センター	381-0003	長野市大字穂保字中ノ配342-1	TEL.026-295-5546 FAX.026-295-5547

表紙写真：(左)長野林政協議会「カラマツ新緑写真コンテスト」入選作品 (右)林野庁中部森林管理局「カラマツ黄葉写真コンテスト」入選作品



もり
森林を守り
森林を活かす
私たちは
森林の守り手です



長野県森林組合連合会

も り 森林の守り手

私たち森林組合のめざすもの

私たち森林組合は、地域の森林管理主体として、地域の森林を協同の力で育て守り続け、森林環境保全と林業発展を通じて、地球温暖化防止へ貢献するとともに、水源の保全、国土の安全、健全な森林環境と良質の木材を国民に提供しながら、健康で安心、豊かな住生活を支えていくことを使命としています。

Message

森林づくりは、半世紀から1世紀以上の年月と労力を必要とします。林道・作業道の開設に始まり、地拵え(じごしらえ)、植付、下刈、雪起し、枝打ち、除伐、間伐などの森林施業とこの間に発生する病虫害の防除、自然災害からの復旧などのプロセスを経て、やっと1人前の森林が出来上がります。長野県の森林所有者の大多数は、所有する森林面積が極めて小さいため、森林組合を設立して森林の管理や木材販売を協同で行っています。

森林組合では、協同化のメリットを最大限に発揮するように、組合員の経営相談や森林管理、森林施業の受託、資材の共同購入、林産物の共同販売、資金の融資などの事業を行っています。

当連合会は、県内森林組合の経営指導にあたるほか、県内5か所に木材センターを開設し、県産材の販売拠点として物流・情報・金融の面で重要な役割を担っています。

私たちは森林(もり)の守り手なのです。

長野県森林組合連合会の概要

- 長野県内18の森林組合を会員とする全県に広がる組織です ※平成28年1月現在
- 会員からの出資金額は114百万円
- 役員数は役員13名、職員46名
- 総取扱高は3,155百万円
- 機構は、総務部・業務部・指導利用部の3部3課1室5木材センター

事業内容

大きく分けて**5つの事業**を行っています。

1 販売事業

県内18森林組合を始め、国有林、市町村有林、信州大学等から木材の出材を頂き、当連合会を通して県内はもとより、国内外へと流通させています。平成27年の取扱量は長野県内の素材生産量約44万㎡のうち、30万㎡となっています。

長野県森林組合連合会の木材取扱量の推移



2 購買事業

森林組合などへ林業資材・機械・生活資材などの斡旋提供を行っています。

4 利用事業

森林保険の取扱いを行っています。

3 指導事業

森林組合の育成、経営指導を行っています。

5 設計監理事業

森林に係る測量設計監理業務を行っています。

森林の恵みに感謝し、
地球環境保全のため、
豊かな森林を未来に引き継ぐ。



森林を守り育て、
林業と山村を
活性化。

▼植樹



▼森の恵みふれあい祭り



▼研修会の様子



▼木育活動



▼銘木記念市の様子

